

## 東京・横田基地のオスプレイ 銃口 住民に向けて訓練

住民を標的に訓練。米国でできない訓練は、日本・東京でも許されない。



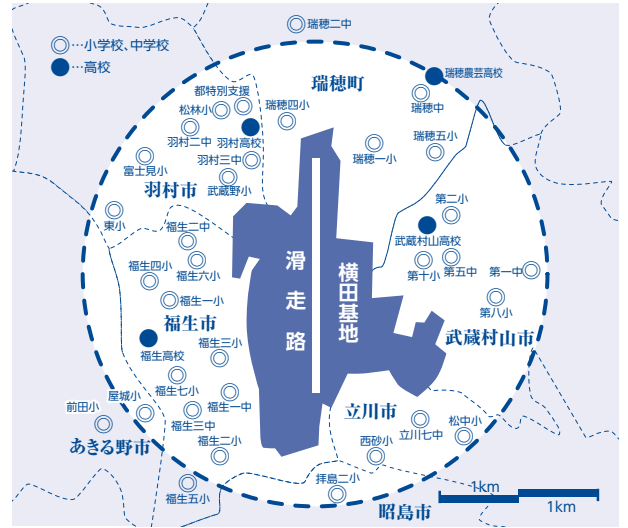
横田基地に配備されたオスプレイ。機関銃を地上にむけたまま、神奈川、静岡、長野、埼玉などで訓練し、横田基地周辺では地上150mほどの超低空で飛行を繰り返しています。住民のいのちと安全が脅かされています。

## 重大化する水質・土壌汚染

沖縄県では那覇市など7市町村に水道水を供給している比謝水系で有機フッ素化合物の値が高く、横田基地でも繰り返される燃料漏れや、泡消火剤（有機フッ素化合物混入）使用による土壌汚染、水質汚染が明らかになっています。

## 東京・横田基地のオスプレイ 基地周辺には学校37校

5市1町51万人の密集地で訓練  
パラシュート降下は沖縄以上の規模・回数

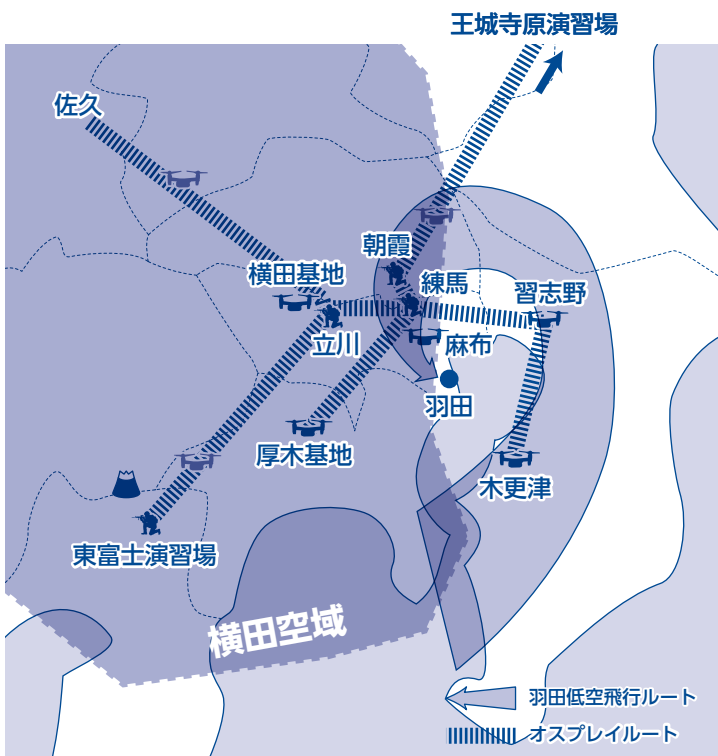


人口密集地で訓練を繰り返す米軍。横田基地ではさらに無人偵察機グローバルホーク配備や新たな司令所・航空宇宙戦略センター設置の準備が進められています。すでに事故や被害は深刻。「基地もオスプレイもなくせ」が住民の強い願いです。

## オスプレイ配備×羽田増便

## 衝突・落下事故の危険

**増**



東京23区を含む首都圏上空にある米軍最優先の「横田空域」。オスプレイをはじめ米軍機は勝手し放題に飛んでいます。日本の航空機はここを米軍の許可なしに飛べないため、東京上空は超過密。いま羽田空港の増便が計画されており、ますます騒音は増え、落下事故や空中衝突の危険が高まります。問題の解決には、まず「横田空域」をなくすことが必要です。自由で安全な東京・首都圏の空を取り戻しましょう。

## オスプレイ配備×羽田増便 空中衝突の危険大

